

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

公営企業会計		事務事業分類		基礎点検	
事務事業名 電源の確保		シート番号		D 建設・整備事業	
担当部署名 上下水道 局		水道 部		水運用管理 課	
		評価責任者(課長名)		門 田	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	7	地域防災力の向上と災害に強いまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	— 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	水道法			
	4	関連計画	堺市上下水道ビジョン、上下水道事業単年度実施計画			
5	事業実施の経緯	水道は、日常生活や社会活動に欠くことのできない重要な社会基盤施設であり、地震や事故により、断水等が生じた場合、その影響は非常に大きい。そのため、震災による広域停電への対応策として、配水ポンプ施設に自家発電施設の設置や移動電源車の配備等を行う。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 (家原寺配水場) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	市民をはじめとしたお客さま			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	自家発電設備の整備等により、災害時等の断水時間を短くする。 また、配水管理センターは、災害時等でも上水道施設の拠点として、稼働することができる。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	平成30年度は、以下の業務を実施した。 ・岩室高地配水池に自家発電設備設置するための工事を発注した。 ・陶器配水場ほか自家発電設備保守点検業務を実施した。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他() (有)山本エンジニアリング				

Ⅲ. 投入量

項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	6,235	801	1,504	191,913	
	主な事業費内訳	自家発電設備の設置	千円	0	0	0	185,263
		自家発電設備・移動電源車点検整備	千円	1,915	801	1,504	1,650
		配水管理センター自家発電施設設置工事設計費	千円	4,320	0	0	5,000
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円	6,235	801	1,504	191,913
	12 人件費 (b)	千円	12,300	8,200	4,100	8,100	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	18,535	9,001	5,604	200,013		